

「石見神楽面」展



石見神楽（いわみかぐら）とは神楽の様式のひとつで、島根県西部（石見地方）と広島県北西部（安芸地方北部）において伝統芸能として受け継がれています。

これらの地域では、神社ごとに神楽団が結成されており、衣装の華麗さや躍動感あふれる大技など、見るものを魅了する迫力があり、無形民俗文化財として指定されているものもあります。それぞれの演目は各団により異なりますが、15から20の演目を持ち、中でも「大江山」はよく演じられています。

今回の特別展では、当館が所蔵する石見神楽の「大江山」に使われる神楽面を中心に展示するものであり、神楽の中に息づく鬼たちをご紹介します。

○展示物一覧

1. 酒吞童子面 <small>（やまのおろち）</small>	6. 酒吞童子面	11. 天狗面	吉田神楽団 16. 「大江山茨木童子面」写真
2. 八岐大蛇	7. 酒吞童子面	12. 鬼神面	17. 陶製「鬼面」
3. 須佐之男尊面 <small>（すさのおのみこと）</small>	8. 酒吞童子面	13. 鬼神面	18. 陶製「鬼面」
4. 般若面	9. 般若面	14. 鈴鹿の面	19. 鬼瓦
5. 八岐大蛇 <small>（やまのおろち）</small>	10. 般若面	吉田神楽団 15. 「大江山酒吞童子面」写真	

日本の鬼の交流博物館

Japanese ONI Exchange Museum

〒620-0321 京都府福知山市大江町仏性寺 909

tel&fax0773(56)1996

<http://www.city.fukuchiyama.jp/onihaku/index.html>

入館料：大人 310円 高校生 210円 小・中学生 150円

